

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称		松本市梓川アカデミア館		所管課 外線番号		文化観光部美術館 0263-39-7400					
所在地		松本市梓川倭5 6 6－1 2		設置年月		平成3年4月					
施設設置目的		梓川地域の文化施設として、企画展の実施及び地域の文化財の公開展示による教育文化の振興、市民による芸術文化活動の公開、発表等を行う。									
施設概要・設備		鉄筋コンクリート造（一部2階建）、延床面積1,617.89㎡ 【1F】ギャラリー2室、ロビー、喫茶室（テナント77㎡）【2F】展示室3室 【屋外】芝生広場（1,000㎡）									
指定管理者名（選定方式）		一般財団法人 松本市芸術文化振興財団									
指定期間		令和4年4月1日～令和9年3月31日（5カ年）									
指定管理者の 主な業務		企画展示の実施、維持管理及び清掃、館内案内業務									
利用料金制の導入		なし 委託料方式									
施設の利用状況		利用区分等		利用目標		利用実績		対目標比（％）		対前年比（％）	
		観覧者数		6,000人		8,883人		148%		144%	
		ギャラリー利用率		70%		60%		86%		106%	
		施設利用者数（延べ人数）		20,000人		22,592人		113%		116%	
		(特記事項)									
事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（令和7年度）					市の収支					
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算			
		項目	金額（円）	項目	金額（円）	項目	金額（円）	項目	金額（円）		
		指定管理料	17,880,000	指定管理料	17,293,619	使用料収入	695,750	使用料収入	1,006,730		
		雑収入	10,000	雑収入	1,030	雑収入	1,030,627	雑収入	668,279		
	計	17,890,000	計	17,294,649	計	1,726,377	計	1,675,009			
	支出 (歳出)	人件費	7,380,000	人件費	7,513,677	指定管理料	17,293,619	指定管理料	17,007,217		
		諸経費	9,180,000	消耗品費	358,639	事務費等	76,824	事務費等	103,400		
				燃料費	672,652	委託料	324,500	委託料	462,000		
				光熱水費	3,031,561	その他	800,000	その他	800,000		
				通信運搬費	255,776						
				新聞図書費	79,200						
				手数料	27,100						
			消耗什器備品	0							
			修繕費	163,900							
			委託料	4,403,654							
			【内訳】	警備料							
			設備保守	受付・監視							
			印刷費	94,298							
			旅費交通費	15,440							
		賃借料	92,975								
		謝金	143,990								
		売店仕入れ	0								
		租税公課	525,000								
		雑費	7,787								
	計	16,560,000	計	17,385,649	計	18,494,943	計	18,372,617			
	損益	1,330,000		-91,000	差引	-16,768,566	差引	-16,697,608			
(特記事項)											

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書) の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準		
A	(1. 0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0. 7)	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0. 5)	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0. 0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
70.5

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	利用者には公平な対応がなされている。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	就業規則等が正しく定められており、問題は見られない
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急時の連絡体制を定め、適切な対応がとれる体制となっている
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	自主事業等の実施にあたっては保険対応がとられている
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	指定管理者が定める方針に基づき、対策が講じられている
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	適切な管理が行われている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	前年度と比較すれば損失は縮小しているが、営業利益等で赤字が続いている。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	指定管理受託法人との連携がとられており、積極的な保守・改善が図られている
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	A	運営方針に則り、仕様書に示された業務を適切に行っている
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	A	密に連絡がとれており、責任を持って取り組んでいる
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	適切な体制が取られており、懸念点はない
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	現場責任者を中心に、指揮系統や責任権限は明確に示されている
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	国の指針に則って、適切に取り組んでいる
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	利用案内等の説明資料が用意されており、適切に業務指導が行われている
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	会計書類は適切に作成されている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	施設管理については適切な範囲で専門知識のある第三者に委託されている
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告は適切に作成されており、期限内に提出されている
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	緊急時の対応は明確に設定されており、教育や訓練が実施されている
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回や清掃等が適切に行われており、近隣住宅にも気を配った対応がなされている
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	施設の設置目的を十分把握したうえで、積極的な活用を検討した運営がなされている
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	適切に実行されている
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	A	各団体と連携した施設見学研修を実施するなど、積極的な取り組みを実施している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	A	来館者増加のための検討や取り組みを行うなど、積極的な姿勢が見られる
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	利用者からの声を反映し、展示内容や事業の改善など、サービス向上に積極的な取組みがみられる
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	A	来館者に応じ、適切な対応を行っている
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	A	来館者からのアンケート回収率が低いため、増加に向けた積極的な取り組みが必要である
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	セルフモニタリングに関する書類（実績報告書、事業報告書、アンケート調査）は、適切に提出されている
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	節電等やごみの分別について職員間で周知し、環境への配慮に気を配っている
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	来館者がいない場合は、照明を切り、経費節減に取り組んでいる
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	自主事業を除く管理経費の支出は、指定管理料の範囲内で実施されている

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	松本市アカデミア館
	調査方法	任意でアンケート用紙に記入 (27件)
調査結果	【別紙】3利用者による評価 参照	
利用者からの意見 要望・苦情等	【別紙】3利用者による評価 参照	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	・令和7年度は大きな問題も無く運営できた。 ・自主事業として、子ども対象の講座や昆虫展等を行い、入館者数を大きく伸ばすとともに、子どもが楽しみながら、学ぶ場となることができた。 ・発表の場として、多くの市民の皆さんに活用していただいた。
要望・苦情への 対応状況	・来館者からの要望等にも真摯に対応し、大きな問題が起きなかった。 ・建物管理においても問題なく対応した。
今後の目標	・令和8年度も引き続き、子どもたちや、地域の皆さんに愛される館として、自主企画を行いたい。 ・発表の場としても多くの市民の皆さんに活用していただくよう、企画展も御覧いただくよう、広報活動を行っていきたい。

5 市(所管課) による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1. 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0. 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0. 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0. 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】

【総合的な評価】
指定管理者は本施設の設置目的を正確に把握し、適切な運営管理を実施しています。今後も引き続き、美術館の特性を理解した運営を行ってください。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
77.5

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良 好

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	松本市梓川アカデミア館
	調査方法	任意でアンケートに用紙に記入（27件）
調査結果	【年代】 10代8名 20代1名 30～40代2名 50～60代6名 70代以上10名 【どこから来たか】 梓川地区3名 市内17名 安曇野市5名 県内2名 【目的】 全部9名 歴史・民俗資料2名 カメラ・写真2名 絵画・彫刻3名 ギャラリー展示16名 アトリエ5名 その他3名 【来館回数】 1回目12名 2～4回目9名 5～9回目2名 10回以上4名 【きっかけ】 報道媒体7名 主催者からの案内6名 当館ホームページ3名 その他8名 【見て良かったもの】 全部11名 歴史・民俗2名 カメラ・写真2名 絵画・彫刻2名 ギャラリー展示10名 アトリエ1名 その他2名 【ギャラリーの展示でやってほしいもの】 絵画5名 写真1名 コンサート5名 その他2名 【職員の対応】 非常に良い15名 良い9名 普通2名 【館内の清掃状況】 非常に良い15名 良い9名 普通1名	
利用者からの意見 要望・苦情等	・後日展示物があれば何度でも足を運ぶことができます。市内在住85歳です。感動しました。ありがとうございました。 ・色々な虫や動物が見られて良かった。土器やカメラも楽しかった。みんなが楽しめてとても良かったです。 ・1階が何もなかったが2階の展示で昔の生活が分かってよかった。おばあちゃんがリアルですごい。 ・館内が静かで展示に集中できたので良かったです。 ・2階のおばあちゃんが良かった。 ・作品がとても良かった。 ・保管状態が良く、昔の地域の暮らしが少し知れた気がした。 ・彫刻ワークショップをやってほしい。	